

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | |
|---------------|-----------------------------------|
| 事業名 | 諏訪湖ストーリー作成による地域振興事業 |
| 事業主体 (連絡先) | 湖の驛プロジェクト 長野県岡谷市神明町 4-10-1 |
| 事業区分 | (8)その他地域の元気を生み出す地域づくり |
| 事業タイプ | ソフト |
| 総事業費 | 2,233,350 円 (うち支援金 : 1,786,000 円) |

事業内容

諏訪湖を活かしたまちづくりビジョンの実現をめざし、諏訪湖を歴史・観光資源として活かすための作業(史実研究の深耕、観光資源への転換、地域の方々とのコンセンサス形成)としてワークショップを実施。

- ・ 時期 : 令和3年6月～令和4年3月
- ・ 場所 : コミュニティスペース「COCODAKARA」
- ・ 毎月1回、9回開催
- ・ 参加者 : 約500人(地域住民や行政機関、学生、史実の関係者、研究調査者等)



【ワークショップの様子】

【目標・ねらい】

- ① 諏訪湖を歴史・観光資源として活かすため、史実研究を深耕。
- ② 観光資源の再構築に際し、地域住民の方々とは価値共有しながら、コンセンサス形成

事業効果

- ・ ワークショップについては、1回あたり約20人が参加。12月に屋外イベントを実施。計約500人の参加。
- ・ ワークショップへの地元住民、行政機関、学生の方々の参加により、地域資源としての価値共有。
- ・ 成果物(龍神ものがたり)として残すことで、より多くの地域住民に認知してもらう機会をつくった。

※自己評価【A】

【理由】

- ・ 当初計画の約100人に対し、約500人(計画比400%増)の参加。
- ・ 地域資源としての諏訪湖について、より多くの地域住民と価値共有する機会をつくった。

今後の取り組み

地元学校の学びの機会、観光客と地元住民との交流の機会を推進に強化、SNSによる情報発信、関係団体との連携による観光振興策などを積極的に実施していく。

中長期的には、諏訪湖の水辺空間を活用した事業(令和3年度より、長野県、岡谷市、花岡区、地元企業と形成する協同プロジェクトが発足)として、天竜川舟通し乗船サービス、釜口水門の見学ルート設置、史実に基づく聖地づくり、水辺カフェの設置、観光バス駐車場の整備、既設の公共物件とあわせた諏訪湖観光ルートづくり等の実施に対し、地域参加のコンセンサスを主導していく役割を担っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある